

平成26年7月30日
にしおわりエフエム番組審議会事務局

にしおわりエフエム第9回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成26年7月30日（水）15時00分から17時00分

2. 開催場所

西尾張シーエーティーヴィ株式会社 会議室

3. 出席者

番組審議会委員：鈴木尚英委員長、加藤俊男委員、小川英範委員、東嶋とも子委員、
川原史子委員、鈴木啓太委員、黒川静一委員、佐野まゆみ委員、
安井幹雄委員(代理)

西尾張シーエーティーヴィ(株)：青木啓(代表取締役社長)、中野治也(営業センター長)、
杉本成治(営業センター)、服部全志(営業センター)

4. 議事内容

(1) 実績等報告

近況報告として6月1日実施の海部地方総合防災訓練スポット中継。7月26日27日実施の尾張津島天王祭音声放送について説明。また7月10日の台風8号に伴う緊急災害放送についても詳細に説明。その他、生放送番組のパーソナリティ出演2部編成について、各曜日実施のコーナーについても説明。今後の中継番組については、10月開催の尾張津島秋まつりの音声放送。8月各地区で実施の防災訓練への参加について説明。

(2) 協議事項

〈8月実施アナウンサー体験について〉

- ・ 西尾張 / 8月に4日間実施のアナウンサー体験について紹介。120名弱の応募あり。FMとCATVに出演してもらう企画。
- ・ 加藤委員 / 大変素晴らしい企画。各教育委員会通して周知すれば良い。

〈生放送番組内コーナーについて〉

- ・ 安井委員 / FM放送に加えCATVでも放送しているが、音楽中や出演前など待機中の映像が問題では。
- ・ 加藤委員 / 映像的な問題はチラシなどを持ち込み、その映像を使うことにより解決。

〈JBS日本福祉放送について〉

- ・ 小川委員 / 障害者のための放送の意味がわからない。読み手のレベルも低く感じる。
- ・ 東嶋委員 / 全国版新聞の情報を読む必要があるのか。尾張版でいいのでは。
- ・ 加藤委員 / 様々な新聞の情報を収集できる点が良い。
- ・ 西尾張 / 視覚障害者の方に携帯ラジオを寄贈したこともあり実施している。

〈不審者情報について〉

- ・ 川原委員 / 不審者情報を即時放送してみてもどうか。
- ・ 佐野委員 / 自治体としてはまず教育委員会からメールにて発信している。そういった情報を入手し放送に反映してみてもどうか。
- ・ 小川委員 / まずは普段から聴いてもらえるよう名物番組となるものを制作してもらいたい。CATV音声の流用では聴くだけでは理解できないものが多い。
- ・ 東嶋委員 / エフエムななみの特徴を見出し放送を進めていくべき。
- ・ 西尾張 / 生放送番組内での放送に加え、緊急放送も考え検討したい。

次回審議会開催を9月24日と決定し今審議会を終了。

以上

文責：西尾張シーエーティーヴィ株式会社 服部 全志